

http://www.ptakofu.org

新役員でスタートしました。皆様のご協力をお願い致します。

平成25年度スローガン

与えよう 子どもたちに未来を
そして取り組もう みんながつながりを持って

未来ある甲府、また、山梨を支える人を育てていくために、頑張りますので、この一年間よろしくお願いたします。

平成二十五年度の会長に選任されました波木井で。よろしく、お願いいたします。さて、子どもたちを取り巻く環境は大きく変化してあり、また、大人のやるべきことも変化を求められております。この状況下で、学校・地域・家庭の相互のつながりが必要とされてお

ご挨拶



甲府市小中学校 PTA連合会 会長 波木井淳一 (笹南中)

企画調査委員会

委員長 武市 光弘 (東小)

この度、企画調査委員会委員長になりました武市光弘と申します。このような大役を任せられ身の引き締まる思いです。皆様の単P活動に有益となるような委員

母親委員会

委員長 遠藤 洋子 (羽黒小)

初めてのことでわからぬ事ばかりですが、周りの方にサポートしていただきながら頑張っていきたいと思っております。一年間よろしくお願いたします。

平成二十五年度市P連役員

Table listing the executive members of the PTA for the 25th fiscal year, including names and school affiliations.

教育研修部

部長 木之瀬 みはる (中道南小)

前回の情報活動部部長を務めさせて頂いてから六年程が経ち、今回再びまた市P連の役員になりましたので微力ながら一年間努めて参ります。

「子どもたちのより良い未来の為に、子どもの安全・安心な生活について今すべきことを考える。」を基本理念として、部員の皆様方と協力し活動を行ってまいります。年間の活動を通して、各単位PTA同士の連携を図り、全体研修会も企画・運営していきま

情報活動部

部長 新谷 淳一 (北中)

市P連も、情報活動部も初めての経験で、既に皆さまにご迷惑をおかけしているところ

「子ども達のためのPTA活動」を念頭に、肩肘張らず、出来ることをやっていきたいと思えます。一年間、よろしくお願いたします。

南西中学校が最優秀賞を受賞!!

山梨県PTA協議会主催の広報誌コンクールにおいて、南西中のPTA新聞が最優秀賞を受賞しました。表彰式は秋に実施予定です。おめでとうございます。

- 最優秀賞 甲府市立南西中学校PTA
優秀賞 甲府市立西中学校PTA
奨励賞 甲府市立大里小学校PTA

第1回 情報活動部会 携帯電話の利用に関する研修会

情報活動部では、第1回部会(6月29日(土)遊亀公民館研修室)において、携帯電話の利用に関する研修会を行いました。昨年度に引き続きNTTドコモさんの「ケータイ安全教室」に出張をお願いし、今回は普及著しいスマートフォンを中心とした内容でお話いただきました。その概要について報告します。

子どもが携帯を使い出す年齢は年々低くなっています。またスマートフォンの普及率が高まっており、利便性が向上した反面トラブルに巻き込まれる可能性も増えています。

「迷惑メール」、「コミュニティサイト」、「アプリ」に注意
「迷惑メール」は、メール本文に書かれたURLをクリックすることにより悪質サイトへ誘導され、「架空の請求をされる」、「個人情報盗み取られる」などのトラブルにつながります。

出会い系サイトの主な被害者は18歳未満の児童なのですが、近年はゲームやSNSなどのコミュニティサイトにおいても、同様な被害が発生しています。「個人が特定できる書き込みはしない」、「呼び出されても会いに行かない」等細心の注意を払う必要があります。

「アプリ」をダウンロードして使うこともスマートフォンの大きな楽しみですが、こちらも注意しなければ、個人情報の不正収集から「架空請求」や「迷惑メールが増える」といった被害にあう事があります。アプリをダウンロードする際には、「知名度があっても信頼できるサイトからダウンロードする」、「そのアプリについての評判がわかる「レビュー」を確認してからダウンロードする」等注意することが必要です。

親子で、携帯電話のルールを作る
その他にも注意すべきことは沢山あるのですが、まずは親子で、改めて携帯電話のルールについて話し合うことが必要ということです。そして、有害なサイトやアプリから子どもを守るため、「フィルタリング」機能を活用することが有効です。各社とも、スマートフォンに対応したフィルタリングアプリが無料で用意されていますので、さっそく確認することをお勧めします。

携帯電話に関する安全教室は各社で開催しているようです。各単位PTAでも開催を検討してはいかがでしょうか。子ども向けの講座もあるそうなので、学校を借りて教師・親子ともども聞くことが出来れば、さらに有意義なものになると思います。



ケータイを気持ちよく使うためにマナーを守り、まわりの人に迷惑をかけないようにしましょう。また、ケータイの使い方に注意して安全に使いましょう。

- 人に迷惑をけない
食事や入浴中はケータイを使わない
電車やバスの中など、多くの人が集まる場所ではマナーモードにするか、電源を切る
写真を撮る時は、相手に写真をとってもらいながら聞いてからとる
インターネット掲示板やメールで他人を傷つけるようなことをかきこまない
他の人が作った絵や音楽を勝手にインターネット上に公開しない
違法なサイトから音楽や映像をダウンロードしない
お店で売っている本や雑誌を写真にとらない
安全に使う
歩いているときや自転車に乗っているときはケータイを使わない
インターネット上に、自分や友達の名前、住所、顔写真などを公開しない
チェーンメールや知らない人からのメールは無視する
不安なことや心配なことはすぐに保護者に相談する

参考サイト:内閣府青少年のインターネット利用環境実態調査

甲府市長を表敬訪問しました。

七月二日、市P連常任理事で宮島雅展 甲府市長を表敬訪問しました。齋藤教育委員長、長谷川教育長、堀井教育部長も同席されました。宮島市長は「本を読む子どもに育ててほしい。そのためには親が姿勢を見せることが大切」「子どもを取り巻く環境は難しいが、地域ぐるみで育てる」「子どもは社会の宝」と話されました。



単Pあさると

「うちの学校」&「自慢のPTA活動」

この学校・PTAも様々な特色ある取り組みをしています。
今回は5つの学校・PTAの活動を紹介します。

山城小学校



山城小学校は125年もの歴史を持つ学校です。この4月に196名の1年生を迎え、全校児童1006名の山梨県一大きな学校になりました。校舎も増築が続き、今では5棟あります。この3月にも、東館が増築され、1階は1200名以上が使用できる玄関と保健室、2階と3階はそれぞれ4学級ずつ計8学級が入ることのできる校舎が建てられました。その東館を使いながら今年度は学級数が36になり、多くの仲間とともに子どもたちは毎日元気に生活しています。この人数ですので全校児童が体育館に集まると、その人数の多さに圧倒されます。でも、集会が始まると誰ひとり話す子どももなく静かに集会が進行します。

また、秋に行われる運動会も大きな特徴があります。児童に保護者、家族、親戚等も加わり、たぶんその人数は4,000人を超えるものと思います。そのため開催場所を学校の校庭ではなく、小瀬の陸上競技場補助競技場をお借りしてここ数年は行っています。

この人数で取り組む児童会行事も充実しています。7月に行われる紙相撲大会は各学級で大型ボール紙を使って力士を作り、直径2メートル近くの土俵の上で紙相撲を行います。どのタイミングでどこをたたけばよいか、1年生でも6年生でも条件は一緒で、大きな歓声の中で熱のこもった行事になります。また、11月に行われる光緒祭では、縦割り班の6年生のリーダーを中心に子どもたちが学年に合わせた役割を持って取り組み、いろいろなお店を工夫して運営し、楽しんでます。

PTA活動は4月の総会を皮切りに6月にはバザーを行い、その純益金で、山城小学校の教育活動をサポートしています。7月には、親子ラジオ体操を計画したり、奉仕活動を行ったり、学校行事の協力以外に多くの活動を行っています。また、専門部もそれぞれの活動を計画的に行っています。運動会では本会の皆さんを中心にテントや準備品の運搬から、総勢100名を超える役員さんたちで小瀬の補助競技場に23張りのテントを立てます。

山城小学校は地域とのつながりも強く、スクールガード隊の皆さんによる子どもたちの登下校の付き添い、社会福祉協議会の皆さんが低学年を中心に行ってくれているさつまいも植え・収穫、アジア・アフリカ支援米活動の一貫としての米作り等、その他の地域とのつながりをもった行事をあげれば数え切れないほどです。それだけ、山城小学校が地域の皆さんのご理解を得て協力していただけているものと感謝しています。

善誘館小学校は、甲府市中心部の児童数減少に伴い旧富士川小及び旧琢美小の2校が平成23年4月に統合し、今年3年目を迎えました。

～名前の由来～「善(よ)く人(ひと)を誘(いざな)う」統合前の富士川小と琢美小はもともと一つの学校で、明治5年10月3日「善誘館」と称し開校しました。その後しばらくして富士川小と琢美小に分かれ、138年の長い年月を経て閉校となりました。そして再び統合されたことから「善誘館」の名を引き継ぎ、新しい伝統を創り出しているところとす。

本校の校歌は甲府市出身のシンガーソングライターの伸太郎さんが作詞作曲してくださいました。この校歌には「地域」のこと「歴史」のこと「人が人としてどうあるべきか」学校生活で楽しい事、くやしい事、悩ましい事いろいろありますが、そんな時この校歌を見て「歌って」ほしい。といった伸太郎さんのメッセージが込められています。

善誘館小PTAは大瀬会長の元、本会役員、各学年役員、専門部役員を中心に活動しています。

5月になると校庭の周りには色あざやかなバラの花が咲き誇り、周囲の目を和ませてくれます。児童会と飼育栽培役員の5・6年生でバラのアレンジメントをつくり日頃お世話になっている城東病院と城東交番にお届けしています。

また毎年8月に行われている「PTA親子奉仕作業」では側溝の泥上げ・窓ふき・扇風機の清掃など普段子ども達ではできないようなところを中心に保護者一丸となり学校環境の整備に取り組んでいます。

11月の土曜学級では、教育振興部主催「教育講演会」が行われています。伸太郎さんのコンサートや～英語で遊ぼう～などさまざまなイベントに地域の方々・教職員・保護者が参加して教育活動・PTA活動の交流の場となり子ども達との有意義な時間を共有しています。

PTA活動を通して子ども達笑顔と楽しい学校生活を送るために善誘館小PTA一丸となり、よりよい活動を行っていききたいと思います。

善誘館小学校



編集後記

新年度がスタートし、間もなく新聞の発行に取りかかりました。部の活動と平行しての発行準備となり慌ただしい毎日でした。その中でご協力頂きました皆様にご感謝すると共に次号も皆様に、たくさんの記事をお届けしたいと思っております。情報活動部員一同

栗小学校



本校には市内で唯一の本格的プラネタリウムがあります。そのプラネタリウムを利用して11月にはPTA主催の「親子で星を観る会」を2日間開催しています。

他にもさまざまな行事がありますが、武市PTA会長を中心に執行部役員と会員が協力して情熱的に取り組んでいます。

武市光弘会長は、親子はもちろんのこと、役員同士・先生方と会員・会員同士など、それぞれの会話やコミュニケーションをとることも大切にしています。要するに活動が目的ではなく、活動を通してそれぞれがコミュニケーションをとり、学校での子どもたちのよりよい成長の基盤を築くためのものという信念を持っています。

さらに今後も活発な活動を通して、それぞれが成長できるPTAを目指していきたいと思えます。

「個性豊かな民主的实践人」…北中学校の学校教育目標です。そんな人材を育てるための、北中学校のユニークな教育・活動について一部を紹介いたします。

○学校林活動

かつては広く行われていたものの、現在では減少の一途をたどっている学校林活動ですが、北中では過去に全国表彰を受けるほど、力を入れて取り組んでいます。

甲府市北部にある学校林「遊々の森」で、1・2年生が毎年春と秋に、下草狩りや枝打ち、植林等々、様々な活動を行っています。

保護者や地域、行政等の援助協力を受け、貴重な自然体験学習となっています。

○体力づくり

こちらも、なかなか珍しい体力強化の取り組みです。原則、週に2回(火曜・木曜)、全校生徒と教職員とともに、毎朝8時15分から20分間、ランニングや北中体操、長縄とび等を通じて体力づくりに取り組んでいます。

○学友会

北中では、「生徒会」ではなく「学友会」と呼ぶ組織があります。

大学では良く見られますが、中学校で「学友会」というのは珍しいのでは?と思います。

単なる名前だけではなく、生徒の自主・自立を尊重する精神が込められている…そんな風に感じます。

○合唱祭

北中の合唱祭は、県民文化ホールを借りて行います。1年から3年生までの各クラス、そこに保護者チームも加わります。

こちらも、中学生に戻った気分思い切り合唱し、保護者のつながりもさらに深められます。

○本年度は、校長先生が部活動を盛り上げるという考えを出されていて、学校からテニスコートの整備を部の保護者の皆さんにお願いしたところ、約30名のご協力があったそうです。北中PTAの協力的な一面だと思います。

○球技大会(ソフトバレーボール)

毎年6月下旬の土曜日、PTAの学年対抗球技大会が開かれます。

1年・2年・3年・教員の4チームで対戦。毎年白熱したゲームが展開されます。中にはハッスルし過ぎて筋肉痛の人も(私)涙

保護者の横のつながりにとても重要な行事となっています。

いかがでしょうか。北中の生徒達は、あいさつが上手です。素直にのびのび育っていると、学校に行く度に感じます。これからも特色ある活動で、特色ある個性豊かな人材を輩出してくれることでしょう。

西中学校



西中の専門部会は、保健体育部・広報部・研修部・生活指導部の4つがあります。保健体育部は、PTAの球技大会の開催や青雲祭の体育部門の給水活動などがあります。球技大会では子供たちに負けないくらい、保護者のスーパープレーが飛び交います。

広報部では、年2回の「西中PTAだより青雲」を発行します。全面カラー印刷でとても立派な新聞に仕上がります。青雲祭のPTA展示に、広報部として撮影した写真で新聞に載せられなかった一部をカラーコピーし展示しました。

研修部では、昨年は押し花アート講習会を開き作品を青雲祭に展示しました。また、健康増進講習会では、外部より講師を招き1時間程体を動かし、体も心も大いにリフレッシュできました。

生活指導部では、地域の街頭指導を行い、西中地域連絡協議会を開催し大勢の方の出席がありました。

夏休み最後の土曜日に、親子愛校作業でお父さんたちにも参加してもらい、側溝の泥上げを手伝ってもらいました。側溝のふた上げは大変でしたが「さすが、お父さん」と感じる光景がありました。お父さんの株も上がったのではないのでしょうか。

地域ふれあい道徳で、西中出身の中村親方(中村部屋)が来校され講演や、2人の力士による演技をみて近くで見る力士の体の大きさに圧倒されました。また、他の日に中村親方と力士が来校し、実際に相撲の指導をもらい楽しい時間を過ごすことができました。

このように西中PTAは、子供たちがより良い学校生活が送れるよう、本会役員と専門部員が協力し縁の下の力持ちとなり、全員参加のPTAを目指しがんばっていききたいと思います。

北中学校



活動計画

平成二十五年五月/平成二十六年三月

◆企画調査委員会

○委員会の開催

六月十九日(月)二十日(火)予定

○特色あるPTA活動等のアンケートの実施 七月

○全体研修会への参加協力

十二月七日

○母親委員会

○委員会の開催

(ブロック会議を含む)

五月十一日(月)六月二十九日

十月(予定)二月(予定)

○学習会

十月もしくは十一月(予定)

○県P主催母親研修会

十一月(予定)

○全体研修会への参加協力

十一月七日

○要望書提出 三月(予定)

◆教育研修部

○第一回部会 六月二十九日

○運営委員会校会議

九月十四日(予定)

○第二回部会

十月二十六日(予定)

○全体研修会 十二月七日

○第三回部会 一月下旬(予定)

◆情報活動部

○第一回部会 六月二十九日

○市P連だよりの発行 年一回

(七月十日(三月上旬))

○全体研修会への参加協力

十一月七日

○第二回部会 二月中旬(予定)